



## 関係者の取組 その1・その2 【地方公共団体及びその他の構成員が実施主体とされた戦略の取組状況】

「資料 9」(別紙①)(別紙②)

「資料10」(別紙①)(別紙②)

### ■平成29年11月6日「第6回協議会」報告事項(別紙②)【戦略に記載された実施施策(予定含)について予め協議会構成員から回答のあった事項】

構成員	各構成員の実施施策
愛知県	1 地域の関係者で共有する取組指針として、望ましい公共交通の方向性を示す「あいち公共交通ビジョンを平成28年度末に策定した。その中で、タクシー活用事例についても掲載している。
	2 平成28年度作成した「愛知県公共交通情報サイト( <a href="http://www.pref.aichi.jp/kotsu/johosite/traffic/taxi/">www.pref.aichi.jp/kotsu/johosite/traffic/taxi/</a> )」に名古屋タクシー協会及び愛知県タクシー協会のホームページ及び「全国タクシーガイド」へのリンクを設定した。
	3 平成29年3月17日、名古屋タクシー協会及び愛知県タクシー協会と大規模災害時のタクシーを活用した緊急輸送を目的とした「防災協定」を締結した。
名古屋市	リニア中央新幹線の開業を見据えた取り組みとして、名古屋駅駅前広場周辺の再整備検討を行っています。このうち、駅前広場内の交通施設としてタクシー乗降機能の再配置、滞留車両の適正化を行っています。
	4 名古屋駅東側駅前広場周辺にてタクシー送り込み方式の社会実験を実施する(平成28年11月24日～11月29日)など、タクシー施設等の検討を引き続き行っています。
	タクシー乗降場を含む名古屋駅周辺の各交通施設の整備の方向性を示す「名古屋駅周辺交通基盤整備方針(案)」について市民意見を募集しました。(平成29年8月19日～9月19日)
	5 ユニバーサルデザインタクシーの導入に対して補助し、公共交通機関の福祉環境整備を広く推進しています。(平成29年度より1台・20万円の補助を開始) ユニバーサルデザインタクシーへの市長の試乗を実施し、市民に乗りやすさをアピールすることで周知を図りました。(平成29年8月4日)
瀬戸市	6 「名古屋市公式ウェブサイト( <a href="http://www.city.nagoya.jp">www.city.nagoya.jp</a> )」にタクシー運賃1割引を含む高齢者タクシー優待の取り組みについて掲載しました。(平成29年10月より掲載)
	7 (瀬戸市心身障害者交通助成金事業)外出困難な在宅心身障害者の生活活動範囲の拡大及び社会参加の促進を図るためタクシー利用券を交付する事業 助成対象者の範囲を拡大(精神障害者保健福祉手帳1級所持者を含める)、提携事業者数「40」から「39」に変更
津島市	8 「つしま子育て応援券」交付開始(平成29年4月1日) 出生日から津島市に住民票のある児童を対象に、第1子及び第2子「2万円」、第3子以降「4万円」の子育て応援券を生後4か月まで支給。 1万円分(第3子以降は2万円)を「タクシー利用」を含む経済支援サービスに利用可能。タクシー利用時は対象児童と同乗すること(市内タクシー事業者2社で利用可能)、市の公式HPで広報
	9 障害者タクシー料金助成の対象者を拡大(平成28年4月1日) 身体障害者3級(下肢・体幹機能障害)を追加
豊明市	10 平成29年8月策定「網形成計画」に公共交通とのタクシーの役割・利用促進のための事業を記載(バスとタクシーの乗り継ぎ割引、観光タクシー導入、障害者・要介護者向けのタクシーチケット継続) 交通不便地区における乗合タクシーの導入に向けて事業者と協議
	11 ホームページに高齢者お出掛けサポートページ作成(タクシー運賃1割引)を広報
	12 市内交通結節点(市役所、前後駅、豊明駅、藤田保健衛生大学病院)にタクシー専用乗降場所設置
日進市	13 平成29年度から新規にリフト付きタクシー料金助成制度開始
清須市	14 「清須市公共交通に関する意識調査(平成28年度実施)」によりタクシーの利用状況を把握した。これを踏まえて、平成31年度に予定する「網形成計画」への反映について検討予定。
	15 ○あしがるバスの時刻表に近隣タクシー会社の連絡先及びタクシー乗り場の位置を掲載している
長久手市	16 平成28年4月策定「網形成計画」に交通結節点におけるタクシーベイ整備・タクシー利用料金の助成を記載(内容不詳)
豊山町	17 「豊山町障害者等福祉タクシー利用料金助成要綱」に基づき、身体・知的・精神に障害のある者及び難病患者に対してタクシー料金の一部を補助している。 「豊山町障害者等福祉タクシー利用料金助成要綱」に基づき、介護を必要とする高齢者に対しタクシー料金助成を行っている。
飛島村	18 網形成計画で「海南病院通院支援タクシー事業について」を盛り込み、飛島村内から海南病院への通院を支援するタクシー事業を構築している。
	19 心身障害者福祉タクシー助成制度及び高齢者登福祉タクシー助成制度を実施している。
名古屋市身体障害者福祉連合会	20 名古屋タクシー協会が主催する「バリアフリー社会におけるこれからのタクシーの役割(平成29年11月13日開催予定)」セミナーに講演参加 講演者(名古屋市身体障害者福祉連合会会長「橋井会長」「タクシー運転者に必要な障害者対応知識(障害者の立場から)」)
名古屋観光CB	21 「タクシー乗務員 名古屋の観光研修会」開催 (日時)平成29年2月13日(月)14:00～16:00 (場所)名古屋商工会議所 5階会議室ABC (参加者)約100名 (内容)名古屋観光コンベンションビューロー職員による名古屋の観光施設の解説等 (主催)名古屋タクシー協会、名古屋商工会議所、(公財)名古屋観光コンベンションビューローの共催 (役割分担)名古屋タクシー協会…運転士への周知、案内募集、司会、挨拶、名古屋商工会議所…会議室手配、名古屋観光コンベンションビューロー…研修講師
全自交愛知地方連合	他 「愛知県内における交通事故について(平成29年2月8日)」愛知県半田警察署交通課長・講演 「事業用自動車の事故発生状況について(平成29年2月8日)」中部運輸局愛知運輸支局保安担当・講演 「シェアリングエコノミーってなんだ!ライドシェアから考える(交通の安全と労働を考える市民会議in Nagoya)」名古屋大学大学院加藤教授他・講演 愛知タクシーフォーラム団体の立ち上げ(平成29年4月1日)愛知県内で働くタクシー労働者によるタクシーについての問題点を話し合う組織
名古屋タクシー協会	22 平成29年6月21日「身体障害者・知的障害者手帳の確認について(本人確認方法等の徹底)」を各自治体福祉担当者に連絡して、タクシー運転者が本人確認する方法への理解と協力を要請した。
	23 名古屋市が開催を予定している「名古屋城を核とした名古屋港魅力向上・発信検討会議」への参画を予定。関係機関との連携強化に努めて観光タクシーの拡大を目指す。
	24 毎年実施しているモニター制度において、評価の悪い運転者が所属する会社に対して運転者教育指導を徹底するとともに「指導教育報告書」の提出を求める方法に改善した(29年度モニターから実施中)。
	25 「8月5日」タクシーの日の広報にタクシー利用時の注意事項(道交法に抵触する場所でのタクシー乗降の禁止、タクシー配車・お迎え時のマナー改善協力要請、全席シートベルト着用)やマナーを記載したチラシ等を配布して利用者の理解と協力を求める活動を毎年実施中。※タクシー車両に「すべての座席でシートベルト!」ステッカー貼付
	26 愛知県内運輸関係団体及び健保組合が連携して、運送事業者が取り組む健康支援事業の取り組みを推進するための協定書を締結する(予定)。

■平成28年11月30日「第5回協議会」報告事項(別紙①)【戦略に記載された実施施策(予定含)について予め協議会構成員から回答のあった事項】

構成員	各構成員の実施施策
愛知県	○愛知県が今年度中に策定する『あいち公共交通ビジョン(仮称)』では、対象とする公共交通について、鉄軌道、バス及びタクシーを基本としており、タクシーに関する記載も行う予定である。
名古屋市	○なごや新交通戦略推進プランに位置づけられている「公共交通のあり方の調査・検討」の中で、タクシーの位置づけを含めて検討中。
	○平成28年度からタクシー会社(車両)の制約を「名古屋交通圏のタクシー又は、一般乗用旅客事業(福祉限定)の許可を受けている営業区域が愛知県となっているもの。」に拡大。※平成27年度までは「名古屋交通圏のタクシー」
	○「名古屋駅周辺街づくり構想」を踏まえ、名古屋駅東西の駅前広場にて、タクシー・一般車両・バスの乗降など道路系交通施設の適切な配置や、タクシー滞留車両の適正化のための新たな運行システムの構築について検討中。
	○名古屋市の高齢者福祉制度の概要等を市民にお知らせする冊子「高齢者健康と福祉のあらまし」にタクシー運賃1割引について掲載中(平成27年度から掲載)
瀬戸市	○(瀬戸市心身障害者交通助成金事業)提携事業者数「39」から「40」に変更
豊明市	○29年度内策定予定の網形成計画において、タクシーの戦略を立てるための住民アンケート実施
	○豊明市の4つの拠点(交通結節点)「市役所」「前後駅」「豊明駅」「藤田保健衛生大病院」でタクシー専用乗降場を設置している。
弥富市	○平成28年3月に策定した弥富市地域公共交通網形成計画において、タクシーについて「きんちゃんバスを補完し、時間を選ばずドア・ツー・ドアの移動が可能な自由度の高い移動手段としてだけではなく、心身障がい者(児)や要介護認定者、要支援認定者など1人で移動できず、コミュニティバスも利用できない方の移動手段として、料金助成事業等と連携し、利便性の向上を図ります。」と規定し、コミュニティバスの「きんちゃんバス」と共に、主要な地域公共交通として役割を明確にしている。
津島市	○平成28年11月28日開催の地域公共交通会議において名古屋タクシー協会の委員就任予定(平成28年11月21日現在)※平成28年11月28日地域公共交通会議委員参加
豊山町	○27年3月策定の網形成計画において、本町のタクシー乗り場や、タクシー料金補助事業を記載している。
蟹江町	○広報紙の掲載依頼があれば検討する。
東海中立労組 協議会	○労働組合協議会として事業者と連携して乗務員の教育指導及びセミナー実施。 ○利用者目線の指導育成など、安心・安全・信頼される乗務員教育、公共交通機関としての役割を果たす育成の取組を前向きに行動して進める。 ○乗務員の減少及び高齢化に歯止めをかける養成乗務員の確保のため、社会的地位の向上を目指し、福利厚生・給与固定の確立に取り組む。 ※各項目ともに具体的取組記載なし
名古屋商工会議所	○観光施設のパンフレット提供(随時) ○タクシー運転者に対する講習実施
名古屋観光コンベンションビューロー	・戦略策定前(平成28年2月実施) ・戦略策定後(平成29年2月予定=名古屋商工会議所&名古屋タクシー協会の3者連携実施予定) ⇒実施済み